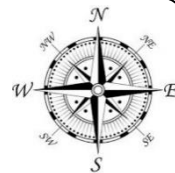


羅針盤



太秦中学校
進路指導部
10月10日
No.42

懇談会に向けて

来週の水曜日(10月 18 日)より、3年生の三者懇談会が始まります。第2回定期テストが終わり、4月から今までの積み重ねから評価が出ます。もちろん評価材料は定期テストだけではなく、パフォーマンステストやレポート、振り返り、作品などたくさんものがあります。それぞれ全力で取り組んでいますか？

どんな成績が出るかドキドキしていることと思います。その懇談会に向けて、3年の先生たちは、今みなさんのことについて話し合っています。

「この生徒は成績がこのくらい」で、「学習確認プログラムがこのくらい」で、「生徒に合う学校はどこだろう?」とか、「通いやすさは?」、「この高校へ行っても頑張れるか?」など3年生一人ひとりについて話し合っています。

みんなの希望を最優先しますが、高校へは**入学すればそれでいいものではありません。**

その学校に入学して、その学校で何を学ぶのか。その後どのような進路(大学進学、専門学校への進学、就職など)に進むかということまでが大切です。

今回は 12 月の進路希望決定に向けての方向性を話し合う懇談会となります。事前に保護者の方ともじっくりと話し合って聞きたいことなどを整理しておくといいと思います。懇談会では担任の先生からのアドバイスを真摯に受け止め、残りの学校生活への過ごし方に反映させてほしいと思います。



自分はどんな高校があっているのか

中学時代、成績はだいたい中ぐらいでした。

その人が、頑張って、難しいといわれている A 高校へ入学することができました。

しかし、本人は入学できたものの、毎回補習対象になり、どんどん勉強するのが嫌いになってきました。

また、同じような成績の生徒が B 高校へ入学しました。その生徒は B 高校では中の上ぐらいの成績で、中学校時代でもそんな成績をとったことがなかったのに、うれしくなり勉強することがどんどん好きになり、ますます成績が上向きとなりました。

みなさんはどんなタイプでしょうか？

A 高校へ入学しても、追い込まれて火がつくタイプや勉強しない雰囲気の中だと流されてしまうという人にはとてもいい環境で、どんどん成績が上がるパターンも多いと思います。自分にあった高校選びは大切だと思います。

あなたは、どんなタイプですか？

